

# 令和6年度 財政状況資料集

## 総括表（市町村）

都道府県名	千葉県		市町村類型	II-2		指定団体等の指定状況		区分		令和6年度(千円)		令和5年度(千円)		区分		令和6年度(千円・%)		令和5年度(千円・%)																																																																																																																																																																							
						財政健全化等	×	歳入総額	5,156,649	5,336,112	実質収支比率	9.1	8.9																																																																																																																																																																												
市町村名	館南町		地方交付税種地	2-2		財源超過	×	歳出総額	4,811,179	4,824,821	経常収支比率	90.4	90.2																																																																																																																																																																												
						首都	×	歳入歳出差引	345,470	511,291	(注1)	(90.6)	(90.6)																																																																																																																																																																												
						近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	54,331	237,280	標準財政規模	3,184,342	3,065,483																																																																																																																																																																												
						中部	×	実質収支	291,139	274,011	財政力指数	0.27	0.27																																																																																																																																																																												
人口	令和2年国調(人)	6,993	産業構造(※5)		中部	×	単年度収支	17,128	10,389	公債費負担比率	12.5	13.0																																																																																																																																																																													
	平成27年国調(人)	8,022			過疎	○	積立金	137,005	131,841	健全化判断比率																																																																																																																																																																															
	増減率(%)	-12.8			山振	×	繰上償還金	0	0	実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																																													
住民基本台帳人口(※7)	令和07.01.01(人)	6,679	第1次	令和2年国調	510	627	低開発	×	積立金取崩し額	52,008	136,045	連結実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																																											
	うち日本人(人)	6,550		14.8	16.2	指数表選定	○	実質単年度収支	102,125	6,185	実質公債費比率	8.9	8.9																																																																																																																																																																												
	令和06.01.01(人)	6,849	第2次	505	599			基準財政収入額	786,894	780,291	資金不足比率(※4)																																																																																																																																																																														
	うち日本人(人)	6,728		14.7	15.4			基準財政需要額	2,956,349	2,855,077																																																																																																																																																																															
	増減率(%)	-2.5	第3次	2,420	2,653			標準税収入額等	985,858	976,103																																																																																																																																																																															
	うち日本人(%)	-2.6		70.5	68.4			経常経費充当一般財源等	2,906,767	2,768,744																																																																																																																																																																															
面積(km <sup>2</sup> )	45.17								歳入一般財源等	4,143,373	3,994,719																																																																																																																																																																														
人口密度(人/km <sup>2</sup> )	155																																																																																																																																																																																								
世帯数(世帯)	3,034																																																																																																																																																																																								
職員の状況(※8)																																																																																																																																																																																									
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等(※6)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	4,977,705	5,276,813																																																																																																																																																																														
	市区町村長	1	7,900		一般職員	92	268,272	2,916	うち公的資金	4,901,623	5,193,297																																																																																																																																																																														
	副市区町村長	1	6,410		うち消防職員	-	-	-	地方債現在高(臨時財政対策債除き)	3,640,472	3,779,480																																																																																																																																																																														
	教育長	1	5,830		うち技能労務職員	1	*	*	債務負担行為額(支出予定額)	1,905,150	1,818,507																																																																																																																																																																														
	議会議長	1	2,850		教育公務員	5	15,134	3,027	収益事業収入	-	-																																																																																																																																																																														
	議会副議長	1	2,300		臨時職員	-	-	-	土地開発基金現在高	-	-																																																																																																																																																																														
	議会議員	10	2,100		合計	97	283,406	2,922	財政調整基金	2,101,019	2,016,022																																																																																																																																																																														
						ラスパイレシ指数			99.0	積立金現在高	54,649	47,053																																																																																																																																																																													
										減債基金	243,625	203,035																																																																																																																																																																													
										その他特定目的基金																																																																																																																																																																															
<table border="0"> <tr> <td>一般会計等の一覧</td> <td>事業会計の一覧</td> <td>公営企業(法適)の一覧</td> <td>公営企業(法非適)の一覧</td> <td>関係する一部事務組合等一覧</td> <td>地方公社・第三セクター等一覧</td> </tr> <tr> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>組合等名</td> <td>項番</td> <td>団体名</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>(1) 一般会計</td> <td></td> <td>(2) 館南町国民健康保険特別会計</td> <td></td> <td>(5) 館南町病院事業会計</td> <td></td> <td>(7) 千葉県市町村総合事務組合(一般会計)</td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(3) 館南町介護保険特別会計</td> <td></td> <td>(6) 館南町水道事業会計</td> <td></td> <td>(8) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県自治会館管理運営特別会計)</td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(4) 館南町後期高齢者医療特別会計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(9) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県自治研修センター特別会計)</td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(10) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県市町村交通災害共済特別会計)</td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(11) 千葉県後期高齢者医療特別会計(一般会計)</td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(12) 千葉県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療特別会計)</td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(13) 安房郡市広域市町村圏事務組合(一般会計)</td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(14) 館南地区環境衛生組合(一般会計)</td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(15) 南房総広域水道企業団(水道用水供給事業会計)</td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>																				一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名									(1) 一般会計		(2) 館南町国民健康保険特別会計		(5) 館南町病院事業会計		(7) 千葉県市町村総合事務組合(一般会計)												(3) 館南町介護保険特別会計		(6) 館南町水道事業会計		(8) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県自治会館管理運営特別会計)												(4) 館南町後期高齢者医療特別会計				(9) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県自治研修センター特別会計)																(10) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県市町村交通災害共済特別会計)																(11) 千葉県後期高齢者医療特別会計(一般会計)																(12) 千葉県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療特別会計)																(13) 安房郡市広域市町村圏事務組合(一般会計)																(14) 館南地区環境衛生組合(一般会計)																(15) 南房総広域水道企業団(水道用水供給事業会計)									
一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧																																																																																																																																																																																				
項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名																																																																																																																																																																																		
(1) 一般会計		(2) 館南町国民健康保険特別会計		(5) 館南町病院事業会計		(7) 千葉県市町村総合事務組合(一般会計)																																																																																																																																																																																			
		(3) 館南町介護保険特別会計		(6) 館南町水道事業会計		(8) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県自治会館管理運営特別会計)																																																																																																																																																																																			
		(4) 館南町後期高齢者医療特別会計				(9) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県自治研修センター特別会計)																																																																																																																																																																																			
						(10) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県市町村交通災害共済特別会計)																																																																																																																																																																																			
						(11) 千葉県後期高齢者医療特別会計(一般会計)																																																																																																																																																																																			
						(12) 千葉県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療特別会計)																																																																																																																																																																																			
						(13) 安房郡市広域市町村圏事務組合(一般会計)																																																																																																																																																																																			
						(14) 館南地区環境衛生組合(一般会計)																																																																																																																																																																																			
						(15) 南房総広域水道企業団(水道用水供給事業会計)																																																																																																																																																																																			

(注釈) ※1: 経常収支比率の( )内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。  
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。  
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。  
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。  
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。  
 ※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「1人あたり給料月額(百円)」を「アスタリスク(\*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。  
 ※7: 人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※8: 職員の状況については、調査対象年度の地方公務員給与実態調査に基づいている。

(1) 普通会計の状況 (市町村)

歳入の状況 (単位 千円・%)				
区分	決算額	構成比	經常一般財源等	構成比
地方税	729,819	14.2	729,819	22.8
地方譲与税	37,063	0.7	37,063	1.2
利子割交付金	395	0.0	395	0.0
配当割交付金	6,672	0.1	6,672	0.2
株式等譲渡所得割交付金	9,972	0.2	9,972	0.3
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	171,783	3.3	171,783	5.4
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	-	-	-	-
軽油引取税交付金	-	-	-	-
自動車税環境性能割交付金	6,894	0.1	6,894	0.2
法人事業税交付金	14,174	0.3	14,174	0.4
地方特例交付金等	28,918	0.6	28,918	0.9
住宅借入金等特別税額控除減収補填特例交付金	2,967	0.1	2,967	0.1
定額減税減収補填特例交付金	25,670	0.5	25,670	0.8
新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特例交付金	281	0.0	281	0.0
地方交付税	2,373,871	46.0	2,191,714	68.3
普通交付税	2,191,714	42.5	2,191,714	68.3
特別交付税	182,152	3.5	-	-
震災復興特別交付税	5	0.0	-	-
(一般財源計)	3,379,561	65.5	3,197,404	99.7
交通安全対策特別交付金	576	0.0	576	0.0
分担金・負担金	6,908	0.1	-	-
使用料	62,830	1.2	2,230	0.1
手数料	6,344	0.1	27	0.0
国庫支出金	458,527	8.9	-	-
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-
都道府県支出金	243,668	4.7	-	-
財産収入	4,531	0.1	4,238	0.1
寄附金	52,589	1.0	-	-
繰入金	88,202	1.7	-	-
繰越金	511,291	9.9	-	-
諸収入	129,952	2.5	2,574	0.1
地方債	211,670	4.1	-	-
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	6,770	0.1	-	-
歳入合計	5,156,649	100.0	3,207,049	100.0

地方税の状況 (単位 千円・%)				
区分	収入済額	構成比	超過課税分	
普通税	728,052	99.8	-	-
法定普通税	728,052	99.8	-	-
市町村民税	284,187	38.9	-	-
個人均等割	11,915	1.6	-	-
所得割	242,861	33.3	-	-
法人均等割	18,064	2.5	-	-
法人税割	11,347	1.6	-	-
固定資産税	364,177	49.9	-	-
うち純固定資産税	363,110	49.8	-	-
軽自動車税	28,346	3.9	-	-
市町村たばこ税	51,342	7.0	-	-
鉱産税	-	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-	-
法定外普通税	-	-	-	-
目的税	1,767	0.2	-	-
法定目的税	1,767	0.2	-	-
入湯税	1,767	0.2	-	-
事業所税	-	-	-	-
都市計画税	-	-	-	-
水利地益税等	-	-	-	-
法定外目的税	-	-	-	-
旧法による税	-	-	-	-
合計	729,819	100.0	-	-

区分	令和6年度	令和5年度
徴収率 現・計	99.3	97.9
(%) 年	99.3	98.2
市町村民税	99.3	98.2
純固定資産税	99.1	97.4

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	716,697	実質収支	12,667
上水道	100,540	再差引収支	2,005
病院	88,278	加入世帯数(世帯)	1,164
介護サービス	8,624	被保険者数(人)	1,612
工業用水道	-	被保険者	106
国民健康保険	96,292	保険料(料)収入額	-
その他	422,963	1人当り	413
		国庫支出金	-
		保険給付費	-

歳出の状況 (単位 千円・%)				
目的別歳出の状況 (単位 千円・%)				
区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等
議会費	65,591	1.4	-	65,591
総務費	880,334	18.3	155,938	799,385
民生費	1,322,327	27.5	1,273	851,672
衛生費	574,643	11.9	27,948	555,839
労働費	-	-	-	-
農林水産業費	215,834	4.5	29,592	116,296
商工費	163,468	3.4	7,886	138,583
土木費	173,941	3.6	111,037	115,640
消防費	242,868	5.0	22,286	228,262
教育費	639,317	13.3	181,767	403,711
災害復旧費	5,806	0.1	-	5,806
公債費	527,050	11.0	-	517,118
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	4,811,179	100.0	537,727	3,797,903

性質別歳出の状況 (単位 千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	經常経費充当一般財源等	經常収支比率
義務的経費計	1,945,407	40.4	1,605,360	1,494,851	46.5
人件費	922,298	19.2	879,293	877,841	27.3
うち職員給	474,399	9.9	443,612	-	-
扶助費	496,059	10.3	208,949	99,892	3.1
公債費	527,050	11.0	517,118	517,118	16.1
元利償還金	527,050	11.0	517,118	517,118	16.1
うち元金	510,778	10.6	500,923	500,923	15.6
うち利子	16,272	0.3	16,195	16,195	0.5
一時借入金利子	-	-	-	-	-
その他の経費	2,322,239	48.3	1,894,176	1,411,916	43.9
物件費	692,588	14.4	521,385	443,535	13.8
維持補修費	16,871	0.4	14,458	8,007	0.2
補助費等	865,906	18.0	756,454	537,651	16.7
うち一部事務組合負担金	437,357	9.1	437,357	349,606	10.9
繰出金	527,879	11.0	434,468	422,723	13.2
積立金	208,532	4.3	156,948	-	-
投資・出資金・貸付金	10,463	0.2	10,463	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	543,533	11.3	298,367	-	-
うち人件費	8,052	0.2	8,052	-	-
普通建設事業費	537,727	11.2	292,561	-	-
うち補助	206,063	4.3	26,257	-	-
うち単独	316,569	6.6	265,874	-	-
災害復旧事業費	5,806	0.1	5,806	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	4,811,179	100.0	3,797,903	-	-

(注釈)  
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、  
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。



### (3)市町村財政比較分析表(普通会計決算)

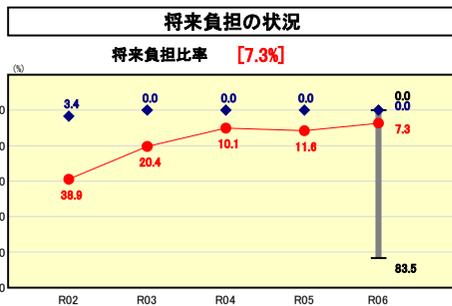
令和6年度

千葉県銕南町

人口	6,679	人(R7.1.1現在)	-	%
うち日本人	6,550	人(R7.1.1現在)	-	%
面積	45.17	km <sup>2</sup>		
歳入総額	5,156,649	千円	実質赤字比率	8.9 %
歳出総額	4,811,179	千円	実質公債費比率	7.3 %
実質収支	291,139	千円	将来負担比率	
標準財政規模	3,184,342	千円	市町村類型	R02 II-2 R03 II-2 R04 II-2
地方債現高	4,977,705	千円	(年度毎)	R05 II-2 R06 II-2



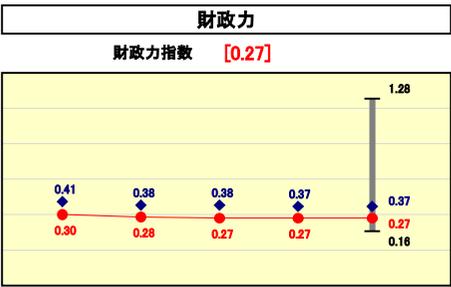
※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。  
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。  
 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。  
 ※「定員管理の状況」の「人口1,000人当たり職員数」の算出に用いる職員数及び「給与水準(国との比較)」の「ラスバイレス指数」については、各調査対象年度の地方公務員給与実態調査に基づいている。



類似団体内順位 53/77 全国平均 6.2 千葉県平均 25.2

**将来負担比率の分析欄**

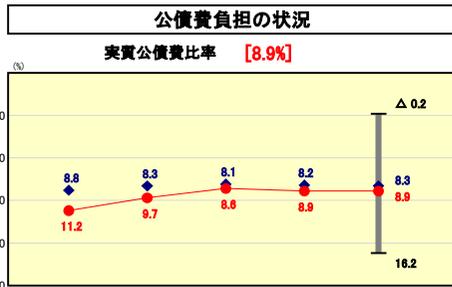
前年度比4.3ポイントの減となった。これは、普通交付税の増などにより標準財政規模が増となったことで、分子が増加したことが要因である。類似団体平均より数値が高い主な要因は、大規模事業の財源とした地方債の残高が、類似団体と比較して多額なためである。引き続き、原則として新規発行の地方債は元金償還額以下に抑制し、交付税算入の無い起債の借入は行わないこととし、投資的事業については、真に必要な事業であるか精査し、段階的に地方債残高が減少していくよう努めていく。



類似団体内順位 43/77 全国平均 0.49 千葉県平均 0.69

**財政力指数の分析欄**

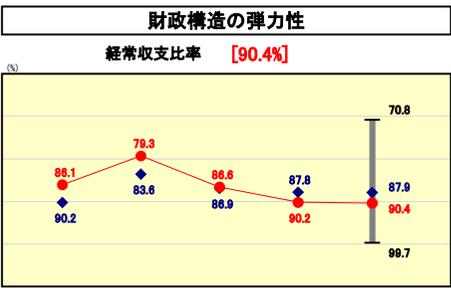
人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(R7.1.1現在50.17%)に加え、町内に中心となる産業がなく大きな法人もない。また、財政力指数は全国平均及び類似団体平均も下回っている。  
 人件費の削減等による歳出の削減と町税の収納率向上対策の推進、未利用町有地の売却や地域経済の活性化による税収増等による歳入確保を図り、活力ある街づくりを展開しつつ、行政の効率化に努めることにより財政の安定化を図る。



類似団体内順位 44/77 全国平均 5.6 千葉県平均 5.9

**実質公債費比率の分析欄**

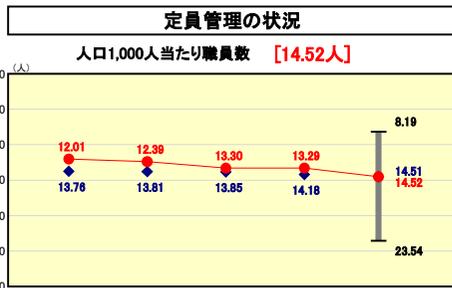
前年度と同値となったが、依然として全国平均を上回り、類似団体平均よりも0.6ポイント上回っている。  
 依然として厳しい状況に変わりなく、今後も償還元金よりも借入をしないうことを遵守し、公債費及び実質公債費比率の低減を図っていく。



類似団体内順位 50/77 全国平均 93.8 千葉県平均 94.1

**経常収支比率の分析欄**

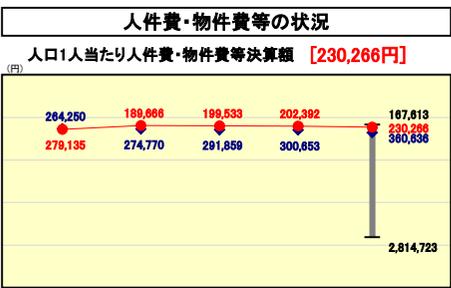
前年度比0.2ポイント増となり、全国平均より3.4ポイント低く、類似団体平均より2.5ポイント高かった。  
 増加した要因としては、人件費及び委託料の増による物件費などが増になったため。  
 地方交付税の動向によって、比率が左右されることから、今後も内部管理経費等の経常経費の削減を行い、経常収支比率の低減に努める。



類似団体内順位 41/77 全国平均 8.41 千葉県平均 7.56

**人口1,000人当たり職員数の分析欄**

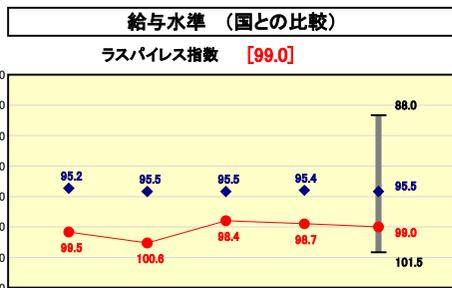
職員数は、類似団体平均より0.01人上回っているが最近では横ばいとなっている。  
 全国平均との比較では、6.11人上回っており、人口の数に影響されない定率的な仕事に従事する職員もいるが、今後も行財政改革による民間委託の推進や会計年度任用職員の有効活用などにより、適切な定員管理に努める。



類似団体内順位 13/77 全国平均 169,281 千葉県平均 147,933

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄**

R5に引き続き類似団体平均額を下回ることができた。増額となった要因は再任用職員及び会計年度任用職員人件費の増と委託料増による物件費の増による。  
 今後も経常経費の縮減と指定管理者制度の導入を進めるとともに、定員管理計画を基に人件費の抑制を図り、コストの低減に努める。



類似団体内順位 71/77 全国市平均 98.6 全国町村平均 96.4

**ラスバイレス指数の分析欄**

R5と比較し0.3ポイント増となり、類似団体平均を上回っている。主な要因としては、給与表上の引上率の増及び階層変動による影響により増となった。今後も引き続き職員の定員管理計画を基に人件費の抑制を図りつつ、給与水準の適正化に努めていく。

# (4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和6年度

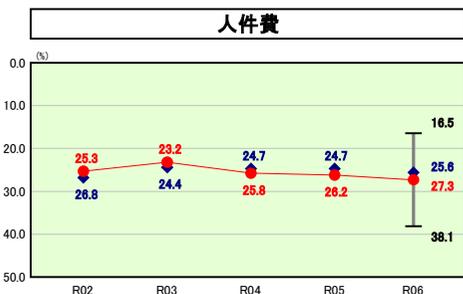
千葉県鋸南町

## 経常収支比率の分析

人口	6,679人	(R7.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	6,550人	(R7.1.1現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	45.17km <sup>2</sup>		実質公債費比率	8.9%
歳入総額	5,156,649千円		将来負担比率	7.3%
歳出総額	4,811,179千円		市町村類型	R02 II-2 R03 II-2 R04 II-2
実質収支	291,139千円		(年度毎)	R05 II-2 R06 II-2
標準財政規模	3,184,342千円			
地方債現在高	4,977,705千円			

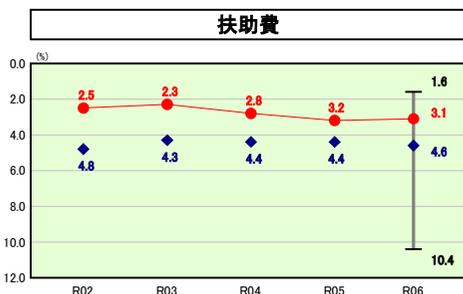
● 当該団体値  
◆ 類似団体内平均値  
◇ 類似団体内の最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



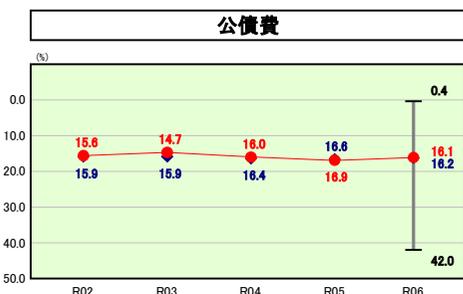
**類似団体内順位** 42/77 **全国平均** 26.6 **千葉県平均** 28.1

**人件費の分析欄**  
類似団体平均と比較すると、1.7ポイント高い。前年度比1.1ポイント増となった要因は、職員及び再任用職員の人件費増による。定員管理計画により適切な職員数を維持し、継続して人件費の抑制に努めていく。



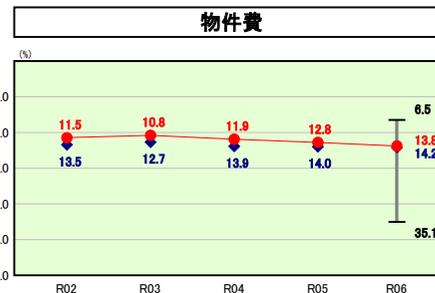
**類似団体内順位** 14/77 **全国平均** 13.4 **千葉県平均** 13.7

**扶助費の分析欄**  
前年度より0.1ポイント減となり、類似団体平均との比較では、1.5ポイント下回っている。要因としては、物価高騰対応重点支援給付金によるものではあるが、昨年度と比較し、障害福祉サービスの給付対象者の増により生活扶助費等は依然として増加している。資格審査等の適正化の見直しを進めていき、財政を圧迫しないよう努める。



**類似団体内順位** 45/77 **全国平均** 15.0 **千葉県平均** 12.9

**公債費の分析欄**  
前年度より0.8ポイント減少し、類似団体平均を0.1ポイント下回った。減少した要因は、H25年に借り入れた緊急防災減災事業債、H5に借り入れた一般会計出資債の償還満了による減が挙げられる。今後も厳しい財政運営が予想されるため、新規発行の起債は元金償還額を上回らないよう計画し、借入する場合も交付税算入のある有利な起債を利用し、地方債残高・公債費の抑制に努めていく。



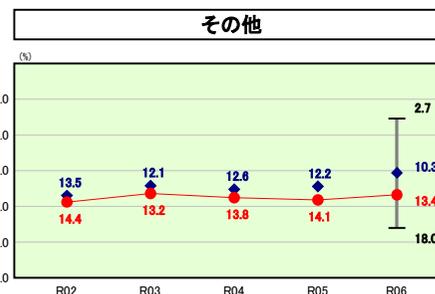
**類似団体内順位** 38/77 **全国平均** 15.6 **千葉県平均** 18.8

**物件費の分析欄**  
前年度より1.0ポイント増、類似団体平均より0.4ポイント下回っている。増加した主な要因は、委託料が増したためである。今後も、事務事業の見直しや各施設の指定管理者制度の導入、民間委託の推進等により物件費の低減に努める。



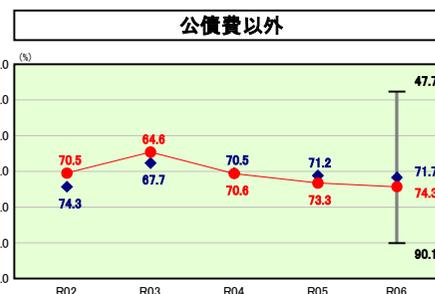
**類似団体内順位** 37/77 **全国平均** 10.7 **千葉県平均** 8.7

**補助費等の分析欄**  
前年度より0.3ポイント減となり、類似団体平均より0.3ポイント下回っている。減少した主な要因は、鋸南地区環境衛生組合に係る負担金の減より補助費が減となったため。R2年度からR5年度において、類似団体と比較し、上回っている要因は水道会計に対する補助金が1億円を超えていることが考えられる。今後も各種団体への補助金の見直し等により比率の低減に努める。



**類似団体内順位** 68/77 **全国平均** 12.5 **千葉県平均** 11.9

**その他の分析欄**  
その他については主に繰出金であり、前年度から0.7ポイント減となり、類似団体平均を3.1ポイント上回っている。医療・介護給付に係る特別会計への繰出金については、高齢化率、要介護認定率が高いことから、高齢者の医療・介護給付費を抑制するため、疾病・介護予防事業等の充実を図っていく。

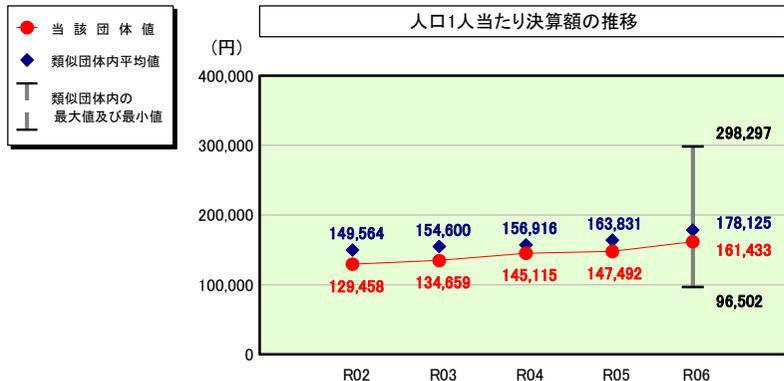


**類似団体内順位** 47/77 **全国平均** 78.8 **千葉県平均** 81.2

**公債費以外の分析欄**  
前年度より1.0ポイント増加し、類似団体平均より2.6ポイント上回った。増加した要因は、人件費、物件費、扶助費等の経常収支比率が前年度より増加したことによる。

# (4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



### 人件費及び人件費に準ずる費用

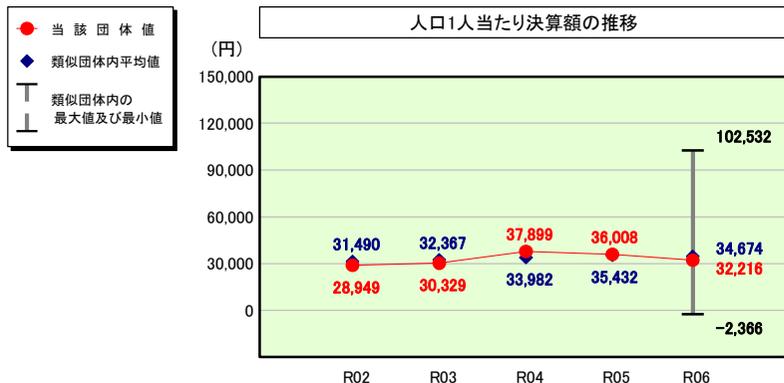
項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	922,298	138,089	156,369	▲ 11.7
一部事務組合負担金(補助費等)	203,225	30,427	21,449	▲ 41.9
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	1,663	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	34	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	46,499	6,962	5,566	▲ 25.1
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	8,052	1,206	3,589	▲ 66.4
▲退職金	▲ 101,863	▲ 15,251	▲ 10,547	▲ 44.6
合計	1,078,211	161,433	178,125	▲ 9.4

### 参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	14.52	14.51	0.01
ラスパイレス指数	99.0	95.5	3.5

(注) 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。

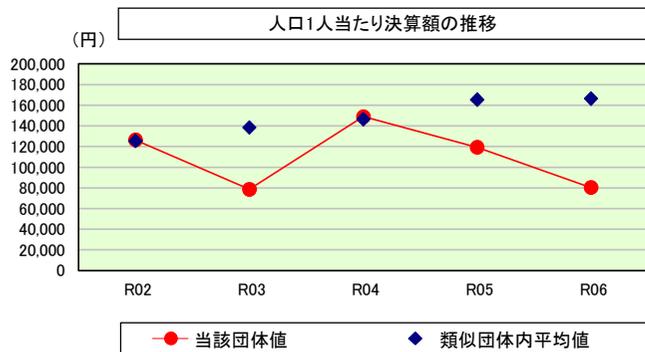
## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析



### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	527,050	78,912	89,268	▲ 11.6
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	-	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	72,794	10,899	17,003	▲ 35.9
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	19,564	2,929	5,039	▲ 41.9
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	-	-	909	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	25	-
▲特定財源の額	▲ 7,937	▲ 1,188	▲ 4,913	▲ 75.8
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 396,303	▲ 59,336	▲ 72,657	▲ 18.3
合計	215,168	32,216	34,674	▲ 7.1

## (参考) 普通建設事業費の分析



### 普通建設事業費

年度	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額					
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)	
R02	937,130	126,485	160.8	125,391	▲ 13.6	174.4	
	うち単独分	462,010	62,358	155.0	68,516	▲ 18.2	173.2
R03	565,213	78,688	▲ 37.8	138,402	10.4	▲ 48.2	
	うち単独分	447,909	62,357	0.0	70,652	3.1	▲ 3.1
R04	1,041,074	148,938	89.3	146,367	5.8	83.5	
	うち単独分	995,200	142,375	128.3	79,441	12.4	115.9
R05	816,385	119,198	▲ 20.0	165,181	12.9	▲ 32.9	
	うち単独分	748,413	109,273	▲ 23.2	82,246	3.5	▲ 26.7
R06	537,727	80,510	▲ 32.5	166,234	0.6	▲ 33.1	
	うち単独分	316,569	47,398	▲ 56.6	89,789	9.2	▲ 65.8
過去5年間平均	779,506	110,764	32.0	148,315	3.2	28.8	
	うち単独分	594,020	84,752	40.7	78,129	2.0	38.7

# (5)市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

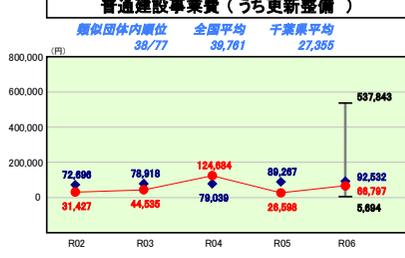
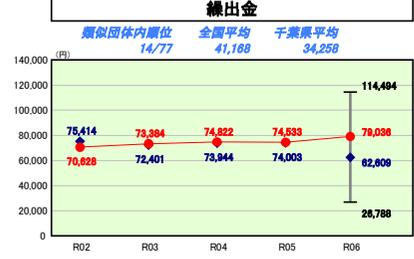
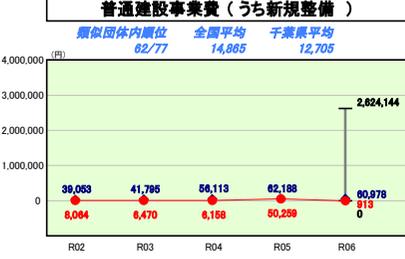
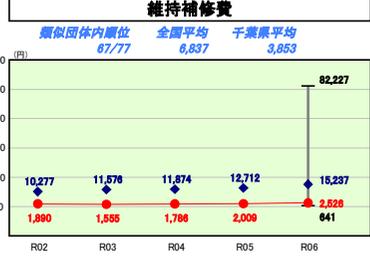
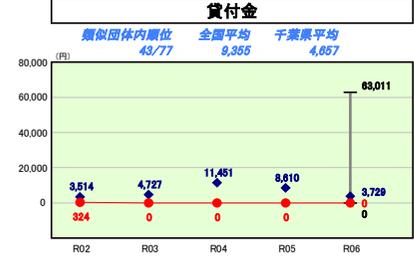
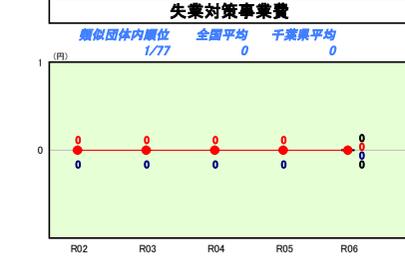
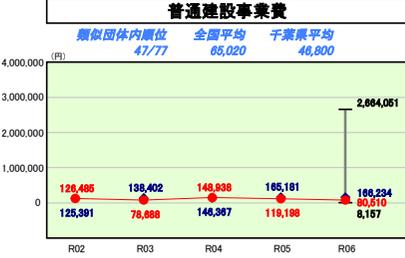
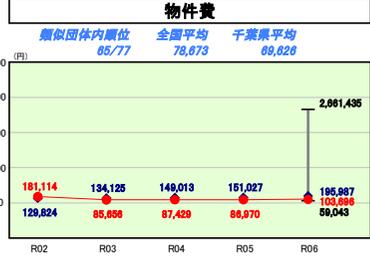
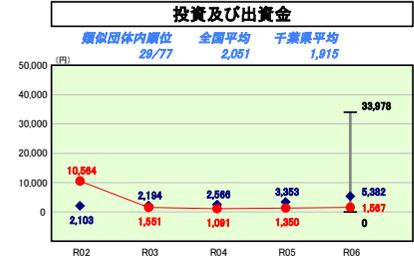
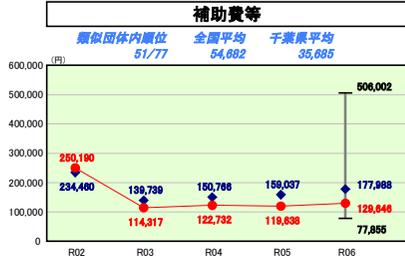
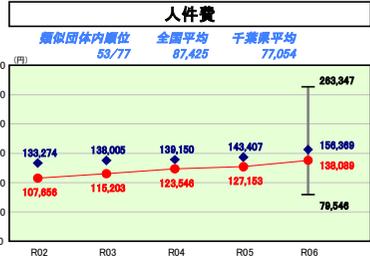
令和6年度

千葉県館南町

人口	6,679人(77.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	6,550人(77.1.1現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	45.17km <sup>2</sup>	実質公債費比率	8.9%
歳入総額	5,156,649千円	将来負担比率	7.3%
歳出総額	4,811,179千円	市町村類型	R02 II-2 R03 II-2 R04 II-2
実質収支	291,139千円	(年度毎)	R05 II-2 R06 II-2
標準財政規模	3,184,342千円		
地方債現在高	4,977,705千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



**性質別歳出の分析概**  
 R5では、繰出金のみが類似団体平均を上回っていたが、R6も、引き続き繰出金のみが類似団体平均を上回る結果となった。  
 類似団体平均を上回った繰出金については、高齢化率の増加により、後期高齢者医療事業会計及び介護保険事業会計への繰出金が高止まりの傾向にあることから、高齢者の医療・介護給付費を抑制するため、疾病・介護予防事業等の充実を図っていく。  
 また、人件費について、類似団体平均は下回っているものの、年々増加傾向にあるため、定員管理計画により適切な職員数を維持し、継続して人件費の抑制に努めていく。

# (6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

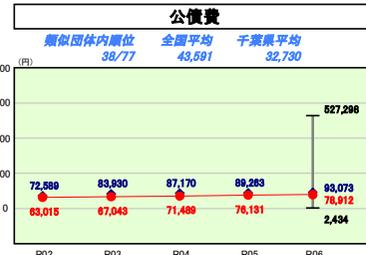
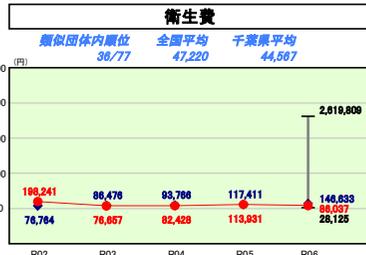
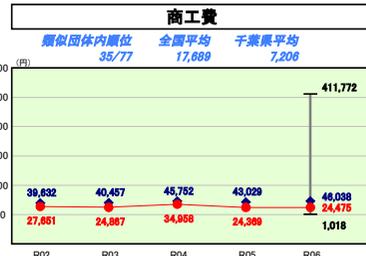
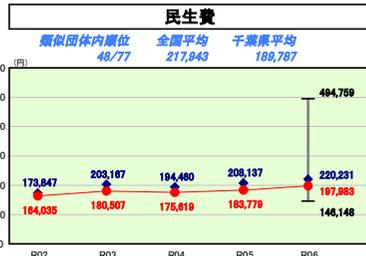
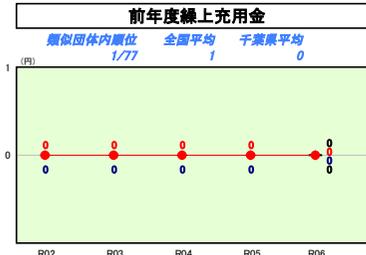
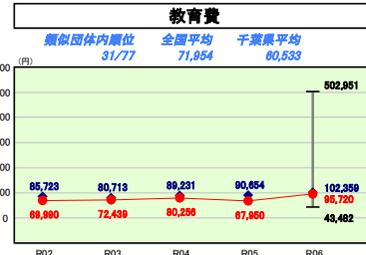
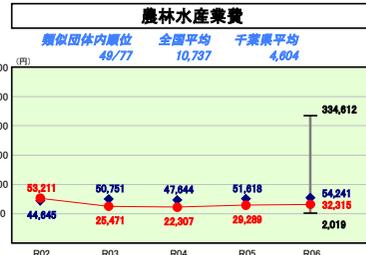
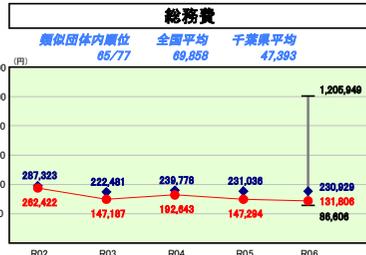
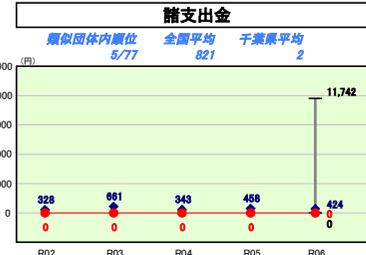
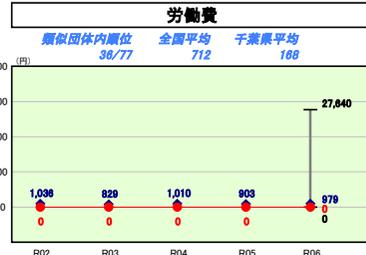
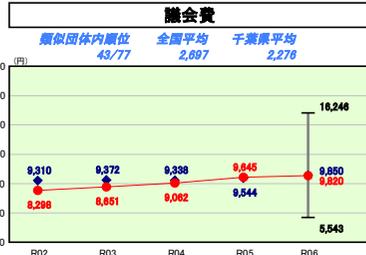
令和6年度

千葉県館南町

人口	6,679人(77.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	6,550人(77.1.1現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	45.17km <sup>2</sup>	実質公債費比率	8.9%
歳入総額	5,156,649千円	将来負担比率	7.3%
歳出総額	4,811,179千円	市町村類型	R02 II-2 R03 II-2 R04 II-2
実質収支	291,139千円	(年度毎)	R05 II-2 R06 II-2
標準財政規模	3,184,342千円		
地方債現在高	4,977,705千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



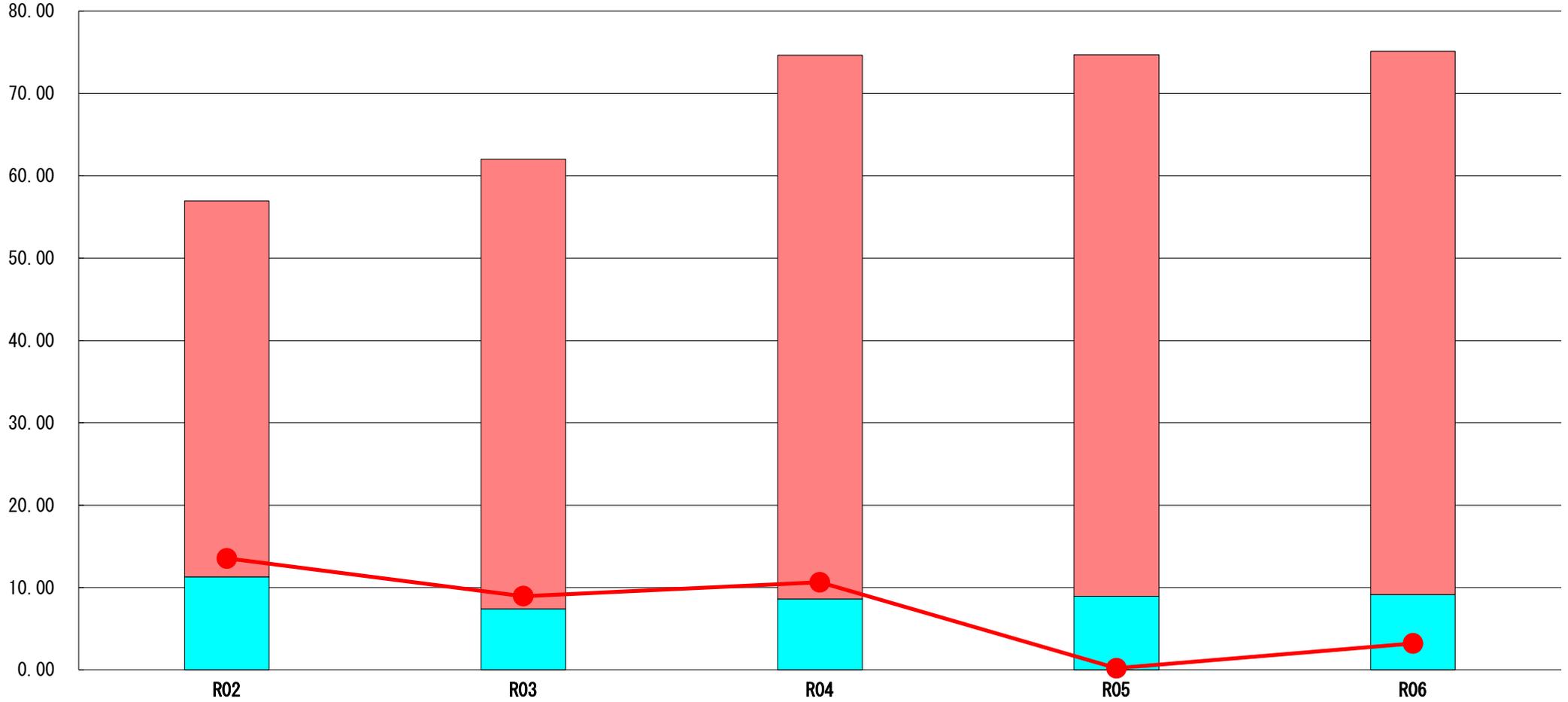
**目的別歳出の分析概**  
 R6では、すべての項目において類似団体平均を下回る結果となった。  
 また、各項目において、普通建設事業費に係る影響が大きくなることから、投資的経費については事業の選択や先送り等を検討し、公共施設の老朽化に伴う改修については、個別施設計画により改修時期の平準化を図り、計画的に更新等を進めていく。

# (7) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）

令和6年度

千葉県鋸南町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	R02	R03	R04	R05	R06
 財政調整基金残高		45.66	54.60	66.04	65.77	65.98
 実質収支額		11.28	7.42	8.62	8.94	9.14
 実質単年度収支		13.54	8.96	10.63	0.20	3.21

### 分析欄

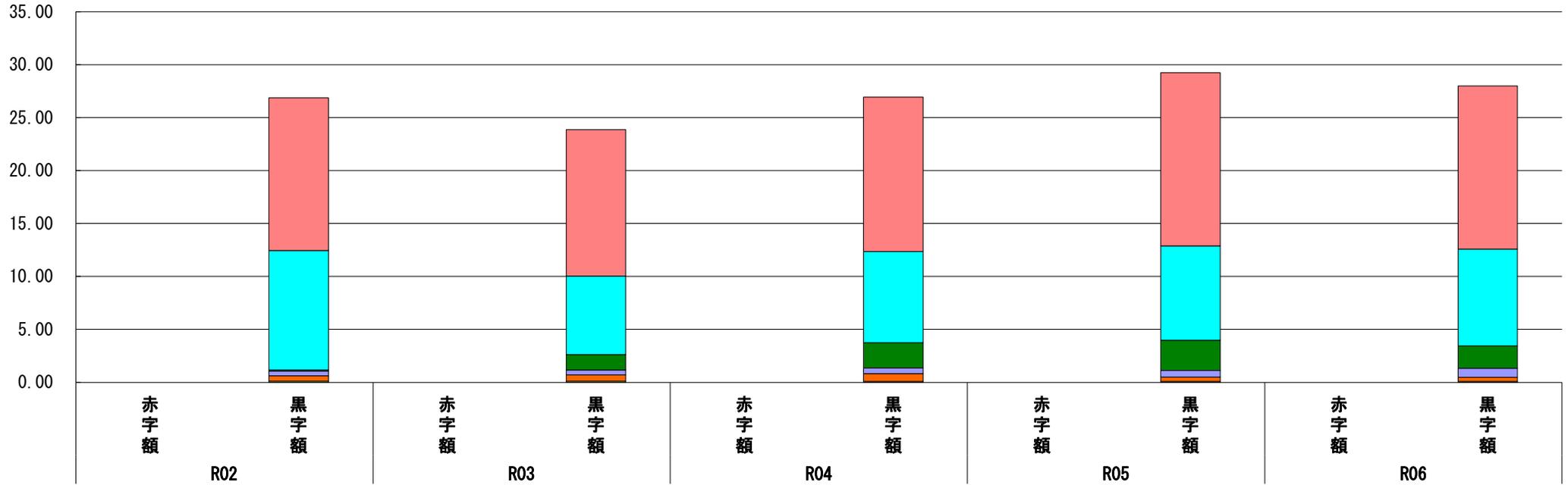
財政調整基金は、実質収支の増により前年より多額の積立てを行ったため、前年度比0.21ポイントの増となった。  
 また、実質収支額は前年度と比較し約17,000千円ほどの増、標準財政規模に占める割合では0.2ポイントの増となり、実質単年度収支も標準財政規模に占める割合では3.01ポイントの増となっている。  
 今後も、事務事業の見直し・統廃合など歳出の合理化等行財政改革を推進し、健全な財政運営に努めていく。

# (8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析 (市町村)

令和6年度

千葉県鋸南町

標準財政規模比 (%)



標準財政規模比 (%)

会計	年度	R02	R03	R04	R05	R06
鋸南町水道事業会計		14.42	13.85	14.59	16.33	15.41
一般会計		11.27	7.41	8.61	8.93	9.14
鋸南町介護保険特別会計		0.11	1.43	2.41	2.86	2.12
鋸南町病院事業会計		0.45	0.47	0.52	0.61	0.84
鋸南町国民健康保険特別会計		0.51	0.59	0.74	0.42	0.39
鋸南町後期高齢者医療特別会計		0.10	0.12	0.08	0.08	0.09
その他会計 (赤字)		-	-	-	-	-
その他会計 (黒字)		-	-	-	-	-

## 分析欄

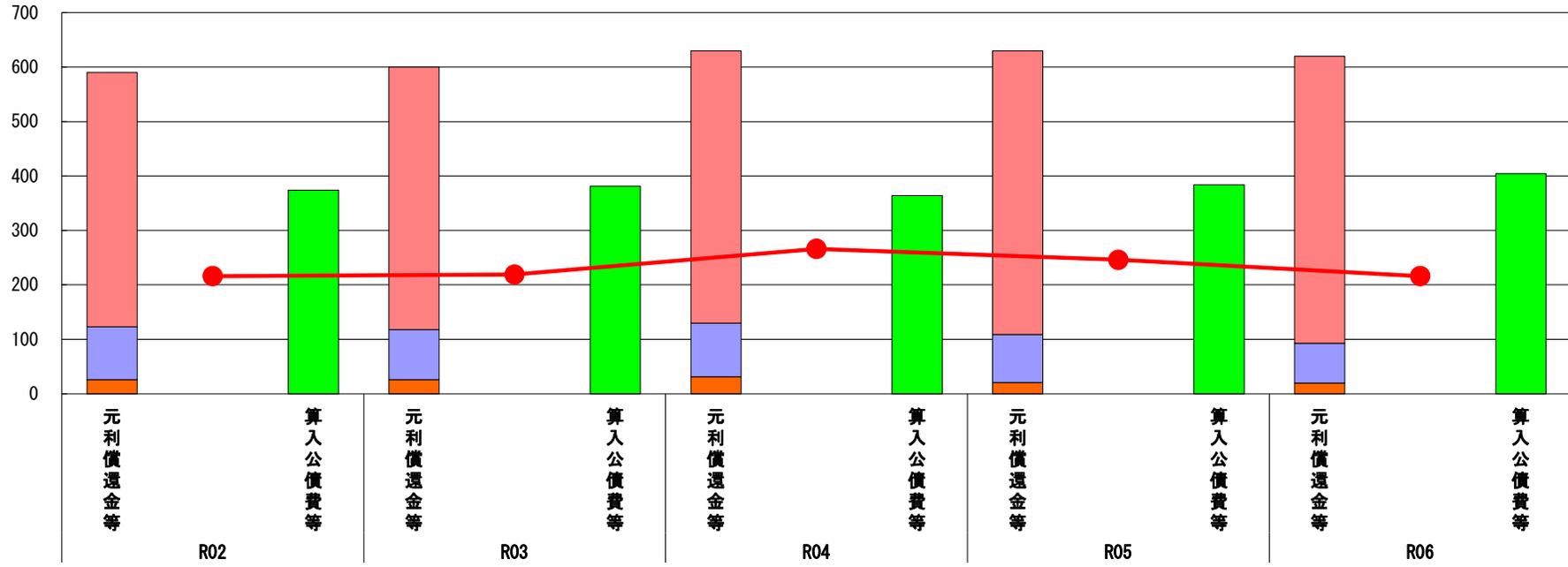
全ての会計において、黒字額となっている。  
 一般会計黒字額の標準財政規模に占める割合は前年度比0.21ポイントの増となっている。前年度と比較し、実質収支が増加したことにより増となっている。  
 今後も引き続き、健全な財政運営を進めるよう努める。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

令和6年度

千葉県鋸南町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	R02	R03	R04	R05	R06
元利償還金等 (A)	元利償還金		467	482	500	521	527
	減債基金積立不足算定額※2		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		97	92	99	88	73
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		26	26	31	21	20
	債務負担行為に基づく支出額		-	-	-	-	-
	一時借入金の利息		-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		374	381	364	384	404
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		216	219	266	246	216

分析欄

元利償還金は、R3年に借入れた災害復旧事業債の償還が開始したことにより増加している。公営企業債の元利償還金に対する繰入金は、病院・水道事業に対する繰入金である。水道事業への繰入金は高料金対策に係るもので、H22以降はほぼ同額である。実質公債費比率は、H21の23.3%をピークに減少していく見込みであり、R6の実質公債費比率は8.9%と、前年度と同値となり、着実に減少している傾向にある。今後、老朽化した公共施設の大規模な更新等に伴う財政需要が見込まれるため、投資的経費については、事業を精査し借入の抑制に努める。

※ 減債基金積立不足算定額=(C) × (1 - (D)/(E))

(参考)

(百万円)

減債基金積立状況等 (注)		年度	R02	R03	R04	R05	R06
減債基金積立状況等 (注)	満期一括償還地方債に係る実質償還額又は理論償還額のいずれか少ない額 (C)		-	-	-	-	-
	前年度末減債基金残高 (D)		-	-	-	-	-
	前年度末減債基金積立相当額 (E)		-	-	-	-	-

分析欄

満期一括償還地方債の償還の財源としての積立はしていない。

(注) 減債基金のうち、実質公債費比率の算定に用いる満期一括償還地方債の償還の財源に係るもののみを記入。

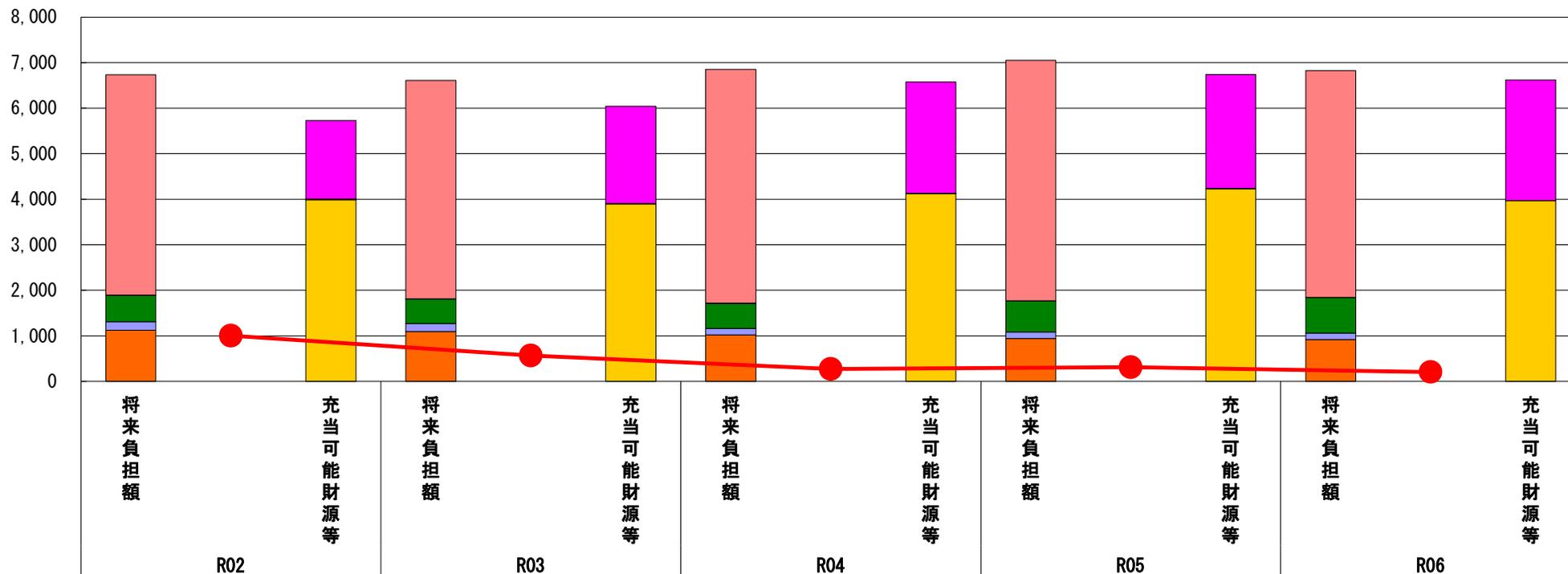
減債基金積立金の年度を超えた一般会計又は特別会計への貸付額は控除して記入。

# (10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

令和6年度

千葉県鋸南町

(百万円)



(百万円)

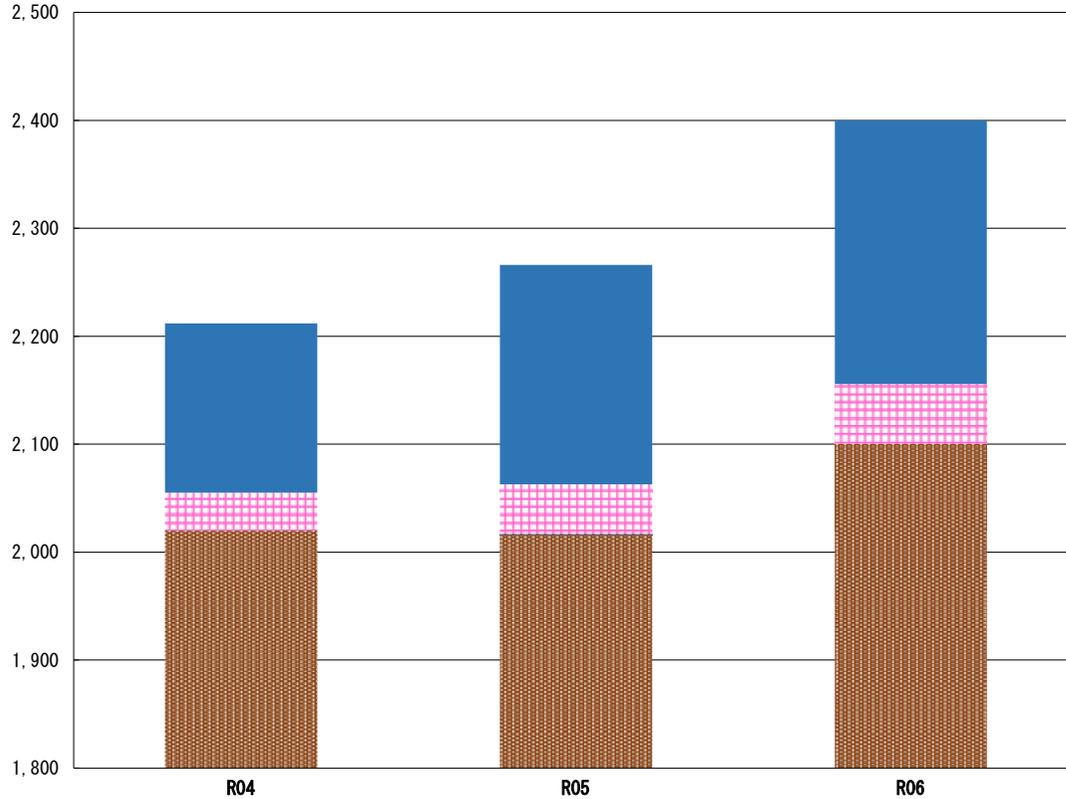
分子の構造		年度	R02	R03	R04	R05	R06
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		4,839	4,794	5,127	5,277	4,978
	債務負担行為に基づく支出予定額		5	5	4	4	3
	公営企業債等繰入見込額		583	540	554	682	778
	組合等負担等見込額		183	171	140	144	146
	退職手当負担見込額		1,124	1,098	1,023	942	917
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		1,727	2,129	2,446	2,499	2,647
	充当可能特定歳入		18	12	7	3	1
	基準財政需要額算入見込額		3,986	3,899	4,120	4,234	3,969
(A) - (B)	将来負担比率の分子		1,003	568	274	312	205

## 分析欄

地方債残高は、H16年に借り入れた臨時財政対策債等の償還満了に伴い減となっている。公営企業債等繰入見込額は病院・水道事業に対するもので償還元金の増により増額となり、組合等負担見込額は主に安房郡市広域市町村圏事務組合の地方債残高でほぼ横ばいとなった。地方債残高の減により将来負担額が減少し、将来負担比率は減少することとなった。

# (11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）

(百万円)



(百万円)

区分	年度	R04	R05	R06
財政調整基金		2,020	2,016	2,101
減債基金		35	47	55
その他特定目的基金		157	203	244
鋸南町豊かなまちづくり基金		130	162	199
鋸南町都市交流施設整備基金		16	27	27
鋸南町森林環境譲与税基金		6	9	12
鋸南町美術品等取得基金		5	5	5
鋸南町中山間地域農村活性化対策基金		0	0	0
<b>基金残高合計</b>		<b>2,212</b>	<b>2,266</b>	<b>2,399</b>

令和6年度

千葉県鋸南町

## 基金全体

(増減理由)

財政調整基金は、普通交付税額の増加や実質収支の増により、85百万円の増となった。  
減債基金は、臨時財政対策債の元利償還金に充てるため積み立てを行い、8百万円の増となった。  
特定目的基金は、豊かなまちづくり基金の増等により、41百万円の増となった。

(今後の方針)

引き続き、適切な財源確保と歳出の精査により、取崩しを回避するとともに、余剰金を増やすことにより基金の上積みを図る。

## 財政調整基金

(増減理由)

普通交付税額の増や実質収支の増により、85百万円の増となった。

(今後の方針)

今後においても、基金残高20億円台を維持していく。

## 減債基金

(増減理由)

臨時財政対策債の元利償還金に充てるため積み立てを行い、8百万円の増となった。

(今後の方針)

臨時財政対策債の元利償還金に充てるため、取り崩しを行っていく。

## その他特定目的基金

(基金の用途)

- ・鋸南町豊かなまちづくり基金：個人又は団体からの寄付金を財源とし、その意思により鋸南町の豊かな自然と文化を活用し、希望と活気があふれる豊かなまちづくりを進める。
- ・鋸南町都市交流施設整備基金：鋸南町都市交流施設の整備費用に充当する。
- ・鋸南町美術品等取得基金：美術品及び美術に関する資料等を円滑かつ効率的に取得するために活用する。
- ・鋸南町森林環境譲与税基金：鋸南町における、間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に要する経費の財源に充てる。
- ・鋸南町中山間地域農村活性化対策基金：土地改良施設の多面的機能の維持及び強化に係る集落共同活動等を推進し、もって中山間地域の農村の活性化を図るために活用する

(増減理由)

- ・鋸南町豊かなまちづくり基金：ふるさと納税による寄付金を財源としており、R6は15百万円ほど取崩したが、52百万円ほど積立ることができたので37百万円増加した。
- ・鋸南町都市交流施設整備基金：都市交流施設道の駅福田小学校の前年度運用利益のうち4割を基金に積み立てることとしているが、運用利益がでなかったことから、積立では行っていない。
- ・鋸南町森林環境譲与税基金：R6森林環境譲与税から森林関係事業費を差し引いた額3百万円を積立てたことにより、基金残高は3百万円増加した。

(今後の方針)

- ・鋸南町豊かなまちづくり基金：引き続き、予算編成時に事業内容を精査し、寄付者の意思に沿う事業の財源に充当する。
- ・鋸南町都市交流施設整備基金：引き続き、前年度の運用利益のうち4割を基金に積み立てることとし、工事額が5百万円を超える工事に対して、その額の5割を基金から取り崩し、充当する。
- ・鋸南町森林環境譲与税：森林環境譲与税を全額積立て、森林関係の事業に対して、基金を取り崩していく。